

【点検シート】(担当課実施結果)

H30年度(2018年度)

1. 代替性

① 法定施設(法令上の設置の義務がある施設)ですか?  
 【法令で定められ、制度改正も見込んだ上で、今後もそのまま継続して管理運営する必要があるか】

ア. 法令上設置が義務付けられていますか(必置施設ですか)?

はい  いいえ

イ. 法令上の設置の義務付けの有無に関わらず、継続して管理運営する必要がありますか?

ある  ない

(「ある」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 社会環境の変化、制度改正の見込み、を明記した上で、この施設個別の理由、判断根拠を記述してください。

歴史や文化に接することは、地域の成りたちや人々の営みを知り、そこから現代社会を理解する上で必要である。純粋に鑑賞して心を豊かにするばかりでなく、新しい価値観や新たな価値を創造するための思考を提供し、育むといった様々な効用が考えられる。くらしやすく、豊かな社会づくりのためには、そうした文化施設は必要である。文化施設は、学術文化に関する資料を広く公衆の観覧に供し、あわせて、調査研究並びに保存顕彰に努め、文化芸術の振興に寄与することを目的とした施設であり、こうした資源を後世に伝えるべき使命がある。今治城は城郭の公開とともに郷土資料・美術品等の収集保管、調査研究及び展示を行うことにより、文化の向上に寄与する目的で設置された公共施設であり、現在も妥当性は薄れていない。建物は市制60周年の記念として多くの市民からの寄附を受け、市のシンボルとして建てられた市民の思いの詰まったものであり、鉄御門についても同様に築城開町400年記念で多くの寄附により再建されており継続して管理運営していく必要がある。また今治城は今治市を代表する観光施設であり、文化行政上も観光行政上も必要とされる施設である。

【評価シート】

1. 代替性

項目① 法定施設(法令上の設置の義務がある施設)ですか?

(絶対的評価)

		評価基準	
設問1 (70-Q1)	法令上設置が義務付けられていますか。(必置施設ですか)	はい	いいえ <input checked="" type="checkbox"/>

(相対的評価)

		評価基準				
		3	2	1	0	-
設問2 (70-Q5)	法令上の設置の義務付けの有無に関わらず、今後も現状のまま管理運営するにあたり必要性について検証できていますか。	現状を理解して具体的に検証できている <input checked="" type="checkbox"/>	一定の評価ができる検証ができている	抽象的ではあるが検証できている	検証できていない「代替性あり」	施設の性質上議論できない

(絶対的評価)

		評価基準	
設問3	今後も必置施設であり続ける見込み、また、今後必置施設になる見込みはありますか。	ある <input checked="" type="checkbox"/>	ない

【点検シート】(担当課実施結果)

1. 代替性

② この施設が提供するサービスについて、市が提供しなければならない法令上の規制又は、専門性・特殊性がありますか？

【この施設の提供するサービスは何か】  
 【このサービスを『市が』主体となって提供する理由は何か。(民間に同種のサービスはないか)】  
 【このサービスを『この施設で』提供する理由は何か。(他の施設で実施することはできないか)】

ア. この施設の目的を達成するために、この施設で『どのようなサービス』を提供していますか？  
 また、そのために設置している特別な設備はありますか？

施設の公開のほか、当市に関する歴史資料、美術品等の収集、調査研究、展示公開、解説等のサービスを提供。特別な設備はなし。

イ. 「ア」のうち、『市が提供しなければならない』法令上の規制や義務付けのあるサービスがありますか？

ある  ない

(「ある」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 法令上の規制や義務付けのあるサービス名を記入してください。

ii 法令名等を記入してください。また、その該当箇所の条文を抜粋してください。

法令名等 ( ) 第 条 項 号  
 (条文抜粋)

ウ. 「ア」のうち、(この施設個別の事情は考慮せず)『市が提供しなければならない』専門性又は特殊性のあるサービスがありますか？

ある  ない

(「ある」と回答した場合は必ず記入してください。)

i そのサービス名、理由・根拠を明確に、また民間が提供主体になれない理由と合わせて記入してください。  
 (ここでは、市がサービス提供主体であることの必要性を検証します。実際のサービス提供者が市、指定管理者等であるか、またサービス提供の場がこの施設であるか否かは関係ありません)

市は地域を育んできた固有の歴史や文化を後世に残し伝えていく責務がある。今治城では史跡や史実に忠実に復元した施設の公開とともに、市が所有また寄託を受けた歴史資料等を収集展示しながら、城や市の歴史文化を伝える施設であるが、これらの貴重な資料を適切に保管し、展示や調査研究を行っていくには、資料やその取扱いに関する専門知識が必要である。

エ. 「ア」のうち、法令上の規制や専門性・特殊性の有無に関わらず、市が、『この施設を用いて』提供しなければならないサービスがありますか？

ある  ない

(「ある」と回答した場合は必ず記入してください。)

i そのサービス名、理由について明確に、また他の(市あるいは民間等の)施設で提供できない理由と合わせて記入してください。

今治城は市に残る重要な歴史遺産で、城の管理者である市がこの保存と活用を図っていく必要があり、城や市の歴史文化をわかりやすく正しく伝え、市民の文化的向上に資するため、この場所で関係資料等の展示、調査研究を行い成果を公開していくことは必要なサービスである。また鉄御門は史実に忠実に復元された建物として建物自体が展示物であり、これを見ていただくことはここでできないサービスである。

【評価シート】

1. 代替性

項目② この施設が提供するサービスについて、市が提供しなければならない法令上の規制又は、専門性・特殊性がありますか？

(相対的評価)		評価基準				
		3	2	1	0	-
設問 1	この施設が提供するサービスについて、市が提供しなければならない法令上の規制又は、専門性・特殊性について、具体的に提示し、検証できていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 具体的な業務等が提示され、根拠も示されている	<input type="checkbox"/> 具体的な業務等が提示されているが根拠が示されていない	<input type="checkbox"/> 業務等の内容が具体的に提示できていない	<input type="checkbox"/> 業務等の内容が全く提示できていない「代替性あり」	<input type="checkbox"/> 施設の性質上議論できない

(絶対的評価)		評価基準	
設問 2 (70-Q3)	施設が提供するサービスについて、『市が提供しなければならない』法令上の規制又は、専門性・特殊性がありますか。	<input checked="" type="checkbox"/> ある	<input type="checkbox"/> ない

(相対的評価)		評価基準				
		3	2	1	0	-
設問 3 (70-Q6)	施設が提供するサービスについて、『この施設を用いて』提供しなければならない根拠等を具体的に提示し、検証できていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 根拠等が具体的に提示され、適切に検証されている	<input type="checkbox"/> 根拠等が具体的に提示されているが、検証が不十分である	<input type="checkbox"/> 根拠等は提示されているが、検証ができていない	<input type="checkbox"/> 根拠等が提示できてなく、検証もできていない「代替性あり」	<input type="checkbox"/> 施設の性質上議論できない

【点検シート】(担当課実施結果)

1. 代替性

③ この施設に広域性又は、拠点性がありますか？  
 【この施設が対象とする範囲区分(ゾーン)が定められているか】  
 【範囲区分(ゾーン)内に同種の施設がない、あるいは、範囲区分(ゾーン)内にある同種の施設の中でも核として位置づけられる施設か】

ア. この施設に範囲区分が定められていますか？  
 はい  いいえ

(「はい」と回答した場合は必ず記入してください。)

i この施設はどの範囲区分(ゾーン)を対象にしていますか？  
 市全体  陸地部(全体)又は島しょ部(全体)  中学校区  その他

ii 「その他」の場合は、この施設の範囲区分(ゾーン)について 具体的に 記入してください。  
 全国、海外

iii 範囲区分(ゾーン)を対象とした判断基準は何ですか？(「その他」の場合は、判断基準を記入してください。)  
 交通機関  利用者の年齢  利用実態のデータ  
 その他 ( 来館者分析、近世城郭の中の今治城の位置づけ )

iv この範囲区分(ゾーン)を対象とした、判断基準の理由・根拠について、明確に記述してください。  
 (社会環境等の変化により、公共施設が担う役割(意義)も変化していくと考えますが、その中でこの施設の性質も踏まえた上で根拠を記述してください。)

今治城は、当代一の築城の名手と謳われた藤堂高虎が築城し、日本の近世城郭の手本となった全国でも重要な城であり、地域の郷土史調査研究等の拠点施設であるほか、市のシンボルにもなっており、多くの観光客が全国から訪れている場所である。近年は外国人の姿も多く見られるようになっている。HPやネットを検索し、高速道路・ETC利用などで、全国から気軽に観光施設を回る行動傾向が見られるため。

イ. この施設に広域性がありますか？  
 (「広域性」…一定程度の広い範囲区分(ゾーン)を対象としていること。今治市域全体、または県内、国内全域などを範囲区分(ゾーン)としている場合、「広域性がある」といえます。)  
 ある  ない

(「ある」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 広域性があると判断した理由・根拠について明確に、また他施設(市あるいは民間)の設置状況も踏まえて記入してください。  
 日本の近世城郭建築の手本となった歴史的に重要な位置をしめる今治城の説明施設である。来館者状況からも全国から来館があることがわかる。近年は外国人も増えてきており、H29年度の状況では来館者の約2%(1,641人)が外国人である。

ウ. この施設に拠点性がありますか？  
 (「拠点性」…対象とする範囲区分(ゾーン)の中で拠点としての性質があり、機能の面で核としての位置づけがされていること。)  
 ある  ない

(「ある」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 拠点性があると判断した理由・根拠について明確に、また他施設(市あるいは民間)の設置状況も踏まえて記入してください。  
 市を代表する文化・観光施設であり、文化施設の中では来場者が最も多い。市のシンボルにもなっている。

【評価シート】

1. 代替性

項目③ この施設に広域性又は、拠点性がありますか？

		評価基準				
		3	2	1	0	-
設問1	(相対的評価)	広域性(拠点性)の検証にあたって、施設の規模、機能、利用状況や利用者に応じて具体的な事例が提示できている	広域性(拠点性)の検証にあたって、施設の規模、機能、利用状況や利用者に応じて実態把握ができていない	広域性(拠点性)の検証にあたって、ゾーニングはできている	広域性(拠点性)の検証にあたって、ゾーニングできていない	施設の性質上議論できない
	この施設の設置目的や役割において、範囲区分(ゾーン)の基準が適切ですか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
設問2 (70-Q4)	(絶対的評価)	評価基準				
	この施設に広域性又は、拠点性がありますか。	<input checked="" type="checkbox"/>	ある	<input type="checkbox"/>	ない	<input type="checkbox"/>

施設のあり方見直しのための「点検」「評価」

【点検シート】(担当課実施結果)

1. 代替性

④ 施設の設置根拠、目的、施設機能が近隣(③で考えるゾーニング内)の市有施設と競合していませんか？  
 【範囲区分(ゾーン)内で、他の市の施設と設置根拠、設置目的、施設機能が競合していないか】  
 【近隣の市有施設に、設置根拠、設置目的を変更すれば施設機能の面で代用可能な施設はないか】

ア. 近隣の市有施設と競合していませんか？  
 (条例等における設置根拠や目的と、施設内の個別の機能について検討してください。設置根拠、設置目的、施設機能のうち、いずれかでも競合していない場合は「競合していない」と回答してください。)

☒ 競合していない      競合している

競合していない理由、あるいは競合している理由を、設置根拠、設置目的、施設機能ごとに、記述してください。

i 設置根拠……条例、法令等(何に基づき設置されたか)  
 今治城条例

ii 設置目的……条例上の目的、あるいは実目的(何のために設置されたか)  
 今治城の保存活用を図り、今治城や市の歴史文化を伝えることにより、市民の文化的向上に資するとともに文化の進歩に貢献することを目的としており競合しない。

iii 施設機能……施設の個別の設備や部屋が有している機能(その施設で何ができるか)  
 県指定史跡今治城跡を保存顕彰し、主に今治城や市の歴史文化に関する資料を展示公開、調査研究する施設であるほか、鉄御門は史実に基づき忠実に再建された当時の状況を伝える建物であり、競合しない。

(「競合している」と回答した場合は必ずリストを作成してください。)  
 ※「実績シート」【施設の概要(競合施設リスト含む)】に記入してください。

⑤ 施設の設置目的、施設機能が近隣(③で考えるゾーニング内)の民間等の施設と競合していませんか？  
 【範囲区分(ゾーン)内で、民間等の施設と設置目的、施設機能が競合していないか】  
 【近隣の民間等の施設に、施設機能の面で代用可能な施設はないか】

ア. 近隣の民間等(市有施設以外)の施設と競合していませんか？  
 (設置目的、施設機能のうち、いずれかでも競合していない場合は「競合していない」と回答してください。)

☒ 競合していない      競合している

競合していない理由、あるいは競合している理由を、設置目的、施設機能ごとに、記述してください。

i 設置目的……条例上の目的、あるいは実目的(何のために設置されたか)  
 ④に同じ

ii 施設機能……施設の個別の設備や部屋が有している機能(その施設で何ができるか)  
 ④に同じ

(「競合している」と回答した場合は必ずリストを作成してください。)  
 ※「実績シート」【施設の概要(競合施設リスト含む)】に記入してください。

【評価シート】

1. 代替性

項目④ 施設の設置根拠、目的、施設機能が近隣(③で考えるゾーニング内)の市有施設と競合していませんか？

(絶対的評価)		評価基準	
設問1 (70-Q8)	近隣の市有施設と、設置根拠が競合していませんか。	☒ いない	いる
設問2 (70-Q8)	近隣の市有施設と、設置目的が競合していませんか。	☒ いない	いる
設問3 (70-Q7)	近隣の市有施設と、施設機能が競合していませんか。	☒ いない	いる

項目⑤ 施設の設置目的、施設機能が近隣(③で考えるゾーニング内)の民間等の施設と競合していませんか？

(絶対的評価)		評価基準	
設問1 (70-Q8)	近隣の民間等の施設と、設置目的が競合していませんか。	☒ いない	いる
設問2 (70-Q7)	近隣の民間等の施設と、施設機能が競合していませんか。	☒ いない	いる



【点検シート】(担当課実施結果)

1. 代替性

⑥ この施設が無くなると、市民生活に重大な影響を及ぼしますか？

【施設が無くなると、地域住民の生活にどのような影響を及ぼすか】

ア. この施設が無くなると、市民生活に重大な影響を及ぼしますか？

	及ぼす	及ぼさない
イ この施設が無くなると、市民生活にどのような影響を与えることになるか記述してください。 (与える影響範囲、影響する内容及び影響すると考える対象者について、具体的な数値を示した上で明記してください。 また、施設が無くなった場合にどのような対応が想定されるか具体的に記述してください。)		
(与える影響範囲(対象者含む))	(影響する内容・根拠)	
市民全般	今治城は、当市の中でも特に重要な歴史遺産で、建物は市民からの要望等により市制60周年事業や築城開町400周年事業で再建され、市民の思いの強い市のシンボルである。築城開町400周年事業での鉄御門再建等では市民からの寄付が679件で5億9千万円、瓦募金が407万円(2035枚)集まっている。現在、小学校では郷土の歴史等を学ぶ総合の授業があることなどにより、毎年多くの学校が城を訪れているが、郷土の歴史を学ぶ最適の場所であるこの施設がなくなると歴史に触れる機会も減り教育面に影響があるほか、社会教育や生涯学習による文化的向上や文化芸術の振興にも悪影響を及ぼす。無くなる場合は市民が納得する代わりの施設が必要になると思われる。	
観光面、その他	今治城は、日本の近世城郭の中でも重要な位置を占め全国に知られており、年間約8万人の観光客が全国また海外からも訪れる市の重要な観光施設である。施設がなくなることにより、市内への観光客が大きく減少するほか、市のイメージダウンに繋がることが考えられる。このことは周辺の観光地や宿泊施設、飲食店等にも大きな影響が出るものと思われる。	

【評価シート】

1. 代替性

項目⑥ この施設が無くなると、市民生活に重大な影響を及ぼしますか？

(相対的評価)		評価基準				
		3	2	1	0	-
設問 1	この施設が無くなると、市民生活においてどの程度影響を及ぼしますか。	重大な影響を及ぼす	一定程度の影響を及ぼす	若干の影響を及ぼす	及ぼさない「代替性あり」	施設の性質上議論できない
設問 2	この施設が無くなった場合の市民生活に与える影響について、その内容、対象者、根拠等が具体的に示されていますか。	具体的かつ的確に示されている	一定程度の具体性は示されている	影響の内容は示されている	影響の内容が示されていない「代替性あり」	施設の性質上議論できない
(絶対的評価)		評価基準				
設問 3 (70-Q2)	この施設が無くなると、市民生活に重大な影響を及ぼしますか。	及ぼす	及ぼさない			

【点検シート】(担当課実施結果)

2. 有効性

① 施設の設置目的に基づく達成すべき目標を設定し、かつ、そのことに対する成果が得られていますか？  
 【条例等に定める施設の設置目的に対し、達成すべき目標を数値で設定し、その目標に対する成果が得られているか】  
 【これまでの成果を検証し、随時その目標を見直し、施設を有効に活用するための検証が行われているか】

ア. 施設の設置目的に基づく達成すべき目標を設定していますか？  
 設定している                      設定していない

イ. 短期(年間)目標及び長期(複数年)目標を数値化していますか？  
 数値化している                      数値化していない

ウ. 短期(年間)目標の結果を踏まえて、短期及び長期目標を変更していますか？  
 変更している                      変更していない

エ. 数値目標に対する成果について、随時検証していますか？  
 また、そのことに対する成果が得られていますか？  
 (達成度(成果)の検証方法について、具体的に記入してください。検証時期及び頻度、取組内容、得られた成果についても必ず踏まえた上で記載してください。)

指定管理業務について毎年実施計画の見直しも行き、モニタリング等により検証も行い、来館者数の増加につなげている。

【評価シート】

2. 有効性

項目① 施設の設置目的に基づく達成すべき目標を設定し、かつ、そのことに対する成果が得られていますか？

(相対的評価)		評価基準				
		3	2	1	0	-
設問1	数値目標を定期的かつ柔軟に変更しながら、その達成度について検証していますか。	数値目標の達成について検証し、数値目標を変更している	<input checked="" type="checkbox"/> 数値目標を変更していないが、達成度について検証できている	数値目標を変更しておらず、達成度についても検証できていない	数値目標を変更する必要性について検証していない、又は目標を数値化していない 「有効性なし」	施設の性質上議論できない

(相対的評価)		評価基準				
		3	2	1	0	-
設問2	数値目標に対する成果が得られていますか。	取組により、効果が上がっている	<input checked="" type="checkbox"/> 取組により、一定の水準を満たしている	取組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない 「有効性なし」	施設の性質上議論できない

(絶対的評価)		評価基準	
設問3 (70-Q8)	施設の設置目的に基づく達成すべき目標を設定し、かつ、そのことに対する成果が得られていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 得られている	得られていない

② 今の設置目的を達成し、その役目を終えていませんか？  
 【施設が設置目的のとおり、今後も引き続き利用される見込みがあるか】

ア. 条例等に定める施設の今の設置目的を達成し、その役目を終えていませんか？  
 終えていない                      終えている

イ. 役目を終えていない理由(引き続き利用が見込まれる理由)、または終えていると判断する理由を記述してください。  
 (利用状況や利用者の要望ではなく、社会状況や国の指針、市の各種計画、市民ニーズにより、この施設の社会的役割が今後も求められているかどうかを問います。施設設置当時と現在の状況について、社会状況や市民ニーズの変化、利用者動向等を踏まえて具体的に記述してください。)

城郭史跡や今治地域の歴史文化に関わる資料の調査研究、保存顕彰に努め、広く公衆の観覧に供する施設として貴重な存在である。また近年の城郭や歴史に対する関心の高まりにより来館者数は毎年増加傾向にあり、年間8万人前後に達する。今後も今治地域の歴史文化を伝える重要な文化施設として、市民や多くの観光客の来城が見込まれるため。

項目② 今の設置目的を達成し、その役目を終えていませんか？

(相対的評価)		評価基準				
		3	2	1	0	-
設問1	施設の役目を終えていない理由について、具体的な内容が示されていますか。	具体的に示され、かつ内容を検証できている	<input checked="" type="checkbox"/> 理由を具体的に提示できている	理由が抽象的ではあるが提示できている	理由が示されていない 「有効性なし」	施設の性質上議論できない

(絶対的評価)		評価基準	
設問2 (70-Q6)	施設の今の設置目的を達成し、その役目を終えていませんか。	<input checked="" type="checkbox"/> 終えていない	終えている

【点検シート】(担当課実施結果)

2. 有効性

③ 施設の設置目的に沿った利用がされていますか？	
【施設が本来の設置目的に沿って利用されているか】	
【違う目的の利用が多数を占めてはいないか】	
ア. 条例等に定める施設の設置目的に沿った利用がされていますか？	
☒ はい <span style="margin-left: 150px;">いいえ</span>	
i 現在の利用状況(利用目的、人数等)を記述してください。 設置目的に沿って利用されていない場合はその理由も合わせて記述してください。 (社会状況、利用者ニーズの変化等を踏まえ、この施設の利用者動向等の将来予測を踏まえて具体的に記述してください。)	
利用者は今治城および歴史資料等の観覧で設置目的に合った利用がなされており、利用者は年々増加しており、平成29年度の来館者数は84,162人。平成30年度は豪雨災害等により来館者は減ったが、お城ブームや外国人の増加などもあり、近年の状況とそれほど変わらず多くの来館者は見込めるものと思われる。	

【評価シート】

2. 有効性

項目③ 施設の設置目的に沿った利用がされていますか？		評価基準				
		3	2	1	0	-
(相対的評価)						
設問 1	施設を整備する際の計画内容(設置目的)に沿った利用がされていますか。	☒ 設置目的に沿った利用ができています。	設置目的に沿った利用ではないものの施設が有効に利用されている	設置目的に沿った利用がされず、設置目的が曖昧になっている	設置目的に沿った利用になっていないため、設置目的を変更する必要がある「有効性なし」	施設の性質上議論できない
設問 2	現在の状況から判断して、今後も、施設を整備する際の計画内容(設置目的)に沿った利用が見込めますか。	☒ 設置目的に沿った利用が見込める	設置目的に沿った利用ではないものの、現在と同程度の利用が見込める	設置目的に沿った利用が現在のよりは少なくなるが、利用が見込める	利用が見込めない「有効性なし」	施設の性質上議論できない
(絶対的評価)		評価基準				
設問 3 (70-Q1)	施設の設置目的に沿った利用がされていますか。	☒ はい	いいえ			

④ 満足度調査などにより、利用者の意見を聴取すること(利用者ニーズの把握)に努めていますか？

【利用者の満足度調査を実施しているか】	
【施設のサービスの改善のために、利用者の意見を聴取しているか】	
ア. 満足度調査を実施していますか？	
☒ 実施している <span style="margin-left: 150px;">実施していない</span>	
(「ア」で「実施していない」と回答した場合は必ず記入してください。)	
イ. 満足度調査に代わる、利用者の意見を聴取する取組を行っていますか？	
☒ 実施している <span style="margin-left: 150px;">実施していない</span>	
(「ア」または「イ」で「実施している」と回答した場合は必ず記入してください。)	
ウ. 満足度調査か、それに代わる取組の内容について「何を、いつ、どのように、その効果」を具体的に記入してください。(開始年月は必ず明記してください。)	
天守閣の1階・5階、及び各櫓(山里櫓、武具櫓、御金櫓)の入口にアンケート用紙を設置しており、来館者の意見聴取に努め、できる改善を進めている。来館者とコミュニケーションを図ることによる聞き取り調査なども実施している。	
(「ア」または「イ」で「実施していない」と回答した場合は必ず記入してください。)	
エ. 今後どのような取組を実施する予定であるか、「何を、いつ、どのように」を具体的に記入してください。取組を実施する予定がない場合は、その理由を記述してください。	

項目④ 満足度調査などにより、利用者の意見を聴取すること(利用者ニーズの把握)に努めていますか？

項目④ 満足度調査などにより、利用者の意見を聴取すること(利用者ニーズの把握)に努めていますか？		評価基準				
		3	2	1	0	-
(相対的評価)						
設問 1	満足度調査を実施していますか。	☒ 既に実施済である	今年度実施予定である	次年度実施予定である	実施予定はない「有効性なし」	施設の性質上議論できない
設問 2	利用者の意見を聴取する(利用者ニーズの把握)取組を実施していますか。	☒ 満足度調査を実施している	満足度調査に代わる有効な取組を実施している	利用者の意見を聴取する制度がある	取り組む意思がない「有効性なし」	施設の性質上議論できない
(絶対的評価)		評価基準				
設問 3	満足度調査などにより、利用者の意見を聴取すること(利用者ニーズの把握)に努めていますか。	☒ いる	いない			



【点検シート】(担当課実施結果)

2. 有効性

⑤ 施設の設置目的が、社会状況、市民のニーズ、時代の変化に適合していますか？

【施設の設置目的が現在の市民のニーズに適合しているか】

【社会状況の変化(施設を取り巻く状況の変化、国の指針等の変更など)により、施設の設置当時と比べて求められる役割が変わっていないか】

ア. 条例等に定める『施設の設置目的』が、社会状況、市民ニーズ、時代の変化に適合していますか？

✖ 適合している 適合していない

i 施設の設置当時と現在を比較して、社会状況や市民ニーズを『どのように把握』し、その結果『どのように変わってきている(いない)』か、利用者動向等を踏まえて記述してください。また、社会状況や市民ニーズが変わってきている場合は、設置目的と適合させるために『どのような取組』を行っているか、具体的に記述してください。(「何を、いつ、どのように、その効果」について必ず明記してください。)

・条例・規則等の改正 ・事業計画等での位置づけ ・運営指針の見直し等

施設の目的としては、城郭の公開とともに郷土資料・美術品等の収集保管、調査研究及び展示を行うことにより、文化の向上に寄与することであり、年間8万人を超える入館者数は社会のニーズを受けているものと判断する。満足度調査においても城郭の景観や豊富な展示物について満足のいく回答を多くいただいている。また指定管理施設であるため、例年6月にはアンケート結果や事業報告書をもとにモニタリングを指定管理者と行い、事業成果を分析している。入館者数が年々伸びてきていることがその成果といえる。歴史は長い年月の中で忘れ去られてしまい不明になっていることも多く、社会状況や時代の変化があったとしても、歴史遺産を後世に残し、調査研究を進め、歴史の解明に努めるとともに、その成果や正しい歴史を伝えていく必要があることは変わらない。

【評価シート】

2. 有効性

項目⑤ 施設の設置目的が、社会状況、市民のニーズ、時代の変化に適合していますか？

(相対的評価)		評価基準				
		3	2	1	0	-
設問1	常にニーズに適合するための取組をしていますか。	取組が効果的であり、利用者動向からもその成果が顕著に現れている	取組により、利用者動向から一定の成果がみられる	取り組んでいるものの、利用者動向に成果が表れていない	取組が十分でない「有効性なし」	施設の性質上議論できない

(絶対的評価)		評価基準	
設問2 (70-Q2)	施設の設置目的が、社会状況、市民のニーズ、時代の変化に適合していますか。	✖ している	していない

⑥ 施設の管理運営が利用目的(利用者ニーズ)に対応し、柔軟で効果的に行われていますか？(硬直化していませんか)

【利用者が利用しやすい(利用者ニーズに対応した)施設であるか】

【利用者動向や満足度を調査・検証し、定期的に管理運営方法の見直し(検証)が行われているか】

ア. 利用目的(利用者ニーズ)の変化に応じて、市民が利用しやすい、効果的な管理運営を行うため、現状の管理運営体制や規則等の柔軟な見直しが行われていますか。また、業務委託等の導入可能性、有効性(効果)が適切に分析(検証)できていますか？(直営の場合、将来的な指定管理者制度導入の可能性ではなく、現状の管理運営の有効性について点検してください。)

✖ 行われている 行われていない

(「行われている」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 常に『柔軟に対応するための取組』を、次の内容を踏まえ具体的に記入してください。また、その効果の検証方法も合わせて具体的に記入してください。(「何を、いつ、どのように、その効果」について必ず明記してください。)

・満足度調査 ・利用者動向 ・現状の管理体制、管理方法 ・設置令規、運用規則の見直し

・見直しの時期、頻度

満足度調査で指摘された改善要望について、可能なところから改善することを心がけている。以前、展示方法や内容がわかりにくく、改善の要望が多く寄せられてことについては、平成27年より定期的に改善を図り、展示解説の内容、デザインを全面的に改訂した結果、この種の指摘が無くなっている。その他、定期的に企画展、特別展、展示解説、講演会の開催を行っているほか、城内の施設をわかりやすくするための案内板設置、天守内の動線改善など、来館者が利用しやすく理解しやすいよう柔軟な見直し、改善を随時行っている。

項目⑥ 施設の管理運営が利用目的(利用者ニーズ)に対応し、柔軟で効果的に行われていますか？(硬直化していませんか)

(相対的評価)		評価基準				
		3	2	1	0	-
設問1	常に硬直化しないための取組をしていますか。	取組が効果的であり、利用者動向からもその成果が顕著に現れている	取組により、利用者動向から一定の成果がみられる	取り組んでいるものの、利用者動向に成果が表れていない	取組が十分でない「有効性なし」	施設の性質上議論できない

(絶対的評価)		評価基準	
設問2 (70-Q4)	施設の管理運営が利用目的(利用者ニーズ)に対応し、柔軟で効果的に行われていますか。(硬直化していませんか)	✖ 行われている	行われていない



【点検シート】(担当課実施結果)

2. 有効性

⑦ 施設の管理運営主体が施設の利用目的から判断して適切ですか？  
 【利用目的(利用者ニーズ)に対応した柔軟で効果的な管理運営を行うため、現在の管理運営主体が適切かどうか、民間ノウハウの活用等の可能性も含めて検証しているか】

ア. 施設の管理運営主体が施設の利用目的から判断して適切ですか？

適切である                       適切でない

i 「適切である」あるいは「適切でない」と判断した理由について、次の内容を踏まえ、現状の管理運営主体の検証と合わせて具体的に記述してください。  
 (直営の場合、単に採算性がないことだけを適切である理由とはせず、市民サービスの向上の観点から、適切な管理運営主体についてどのように検証したか、これまでの検討経緯を記入してください。)

・満足度調査 ・利用者動向 ・現状の管理体制 ・他自治体の状況 ・人員配置  
 ・業務の専門性・特殊性 ・地理的条件

当該施設の管理運営をすることが、今治文化振興会の寄付行為第4条にうたわれており、長年安定した管理運営を行ってきた。こうした経緯をもとに、それまでの施設管理の実績を総合的に判断し、特命指定として、現在の団体に指定管理の運営主体とした。管理運営での適切さの判断は、毎年のモニタリングを実施し、評価を行っている。

【評価シート】

2. 有効性

項目⑦ 施設の管理運営主体が施設の利用目的から判断して適切ですか？

		評価基準				
		3	2	1	0	-
設問 1	(相対的評価)	問題点が具体的に列挙され、適切に検証されていますか。	問題点が具体的に列挙されているが、検証が不十分である	問題点は提示できているが、検証ができていない	問題点が提示できてなく、検証もできていない「有効性なし」	施設の性質上議論できない
	管理運営主体について、問題点を具体的に列挙し、適切に検証されていますか。	<input checked="" type="checkbox"/>				
設問 2 (70-Q7)	(絶対的評価)	施設の管理運営主体が施設の利用目的から判断して適切ですか。	適切である	適切でない		
		<input checked="" type="checkbox"/>				

⑧ 施設の利用が特定の個人、団体に極端(1~2団体が利用の5割以上)に偏っていませんか？

ア. 施設の利用が特定の個人、団体に極端(1~2団体が利用の5割以上)に偏っていませんか？  
 (ただし、法令により利用者が限られる場合や、入所施設など一定の基準により入所者が適切に選定されている場合は偏っているとはみなしません)

偏っていない                       偏っている

(「偏っている」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 団体(個人)名及びその活動内容を記入してください。

団体(個人)名	
活動内容	

ii 一番利用率の高い団体(個人)は、どれ位の割合を占めていますか。

%

項目⑧ 施設の利用が特定の個人、団体に極端(1~2団体が利用の5割以上)に偏っていませんか？

		評価基準	
		いない	いる
設問 1 (70-Q3)	施設の利用が特定の個人、団体に極端(1~2団体が利用の5割以上)に偏っていませんか。	<input checked="" type="checkbox"/>	

		評価基準				
		3	2	1	0	-
設問 2	(相対的評価)	負担を求める額が適切に算定されている	算定されている	算定されているが求める負担が十分でない	負担を求めている「有効性なし」	施設の性質上議論できない
	特定の利用者に対し、適切な負担を求めていますか。	<input checked="" type="checkbox"/>				
設問 3	(相対的評価)	活動内容が公の施設を利用するに相応しく、かつ、地域振興への貢献が顕著である	活動内容が公の施設を利用するに相応しく、かつ、地域振興へ貢献している	活動内容が公の施設を利用するに相応しいものの、地域振興への貢献度は今後の取組み次第である	活動内容が公の施設を利用するに相応しくない「有効性なし」	施設の性質上議論できない
	施設を利用している特定団体が、地域に特別な貢献をしていますか。	<input checked="" type="checkbox"/>				

【点検シート】(担当課実施結果)

2. 有効性

⑨ 施設自体が利用者の利便性が高く、使いやすい施設ですか？  
 【利用者が求める利便性や使いやすさを把握し、それに適応できているか】  
 【利用者の要望や苦情に対する改善はしているか。また、施設の状況や利用者の声を、施設現場・支所・本庁間で情報共有できているか】

ア. 利用者の求める利便性や使いやすさに適応できていますか？  
 ✕ 適応できている      適応できていない

(「適応できている」と回答した場合は必ず記入してください。)  
 利用者の求める利便性や使いやすさに適応するために取り組んでいる内容を具体的に記入してください。  
 「何を、いつ、どのように、その効果」について必ず明記してください。  
 (「適応できていない」と回答した場合)  
 一部でも取り組んでいる内容・効果、またはできていない理由を具体的に記入してください。

i 利用者の要望・意見を収集する方法、実績、効果  
 任意提出のアンケート調査を通年で、施設内展示室・観覧券売り場・各櫓の入口に設置し、施設の管理面や職員の対応などを調査している。また来館者とコミュニケーションをとる中でも要望や意見収集を伺っている。いただいた意見については、実施可能なところから施設や業務の改善を図り、利便性向上に役立てている。より良い施設に向けて改善が進めれていることに効果が出ている。

ii トラブル防止や、苦情に対する改善策などの取組、効果  
 アンケートや口頭での苦情を受け、改善策対応を行っている。苦情要望の内容についてはデータ化して記録し、関係者間で情報を共有している。改善の取組みでは、施設内がわかりにくかったため、案内板の設置や受付での説明でわかりやすく改善させ、展示内容や展示方法も改善を行っており、これらの意見が減っていることに効果が出ている。

iii 現場、支所、本庁間で、施設の状況や利用者の声、トラブルの情報を共有する体制や方法、効果  
 利用者の声は施設で集約し、本庁でも毎年確認を行っている。トラブル等の発生時は、電話等で本庁にも連絡が来るようにして情報共有し、共に改善や対応策を考えるようにしており、早い対応ができていることに効果が出ている。

iv 利用者や利用団体等に対して行っている情報発信の内容及び方法、効果  
 展示やイベント情報を、広報やホームページ、FMラジオで周知するほか、記者クラブへのお知らせやチラシ等の配布により発信している。また施設の状況などもホームページのブログなどで紹介している。展示情報などは新聞等で取り上げていただく機会も多く、来館者の増加に効果が出ている。苦情やその対応事例のホームページでの公表は行っていない。

【評価シート】

2. 有効性

項目⑨ 施設自体が利用者の利便性が高く、使いやすい施設ですか？

(相対的評価)		評価基準				
		3	2	1	0	-
設問1	利用者や利用団体等の意見を聞く機会を持っていますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「有効性なし」	施設の性質上議論できない
設問2	トラブル防止策や苦情に対する改善策が取られていますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「有効性なし」	施設の性質上議論できない
設問3	現場、支所、本庁間で情報の共有ができていますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「有効性なし」	施設の性質上議論できない
設問4	利用者や利用団体等に適切な情報の発信ができていますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「有効性なし」	施設の性質上議論できない

(絶対的評価)		評価基準	
設問5 (70-05-1、5-2)	施設自体が利用者の利便性が高く、使いやすい施設ですか。	はい	いいえ

【点検シート】(担当課実施結果)

3. 効率性

① 利用実績や資源投入量を検証し、PDCAサイクルに基づく効率的な管理運営ができていますか？  
 【利用実績や資源投入量について検証し、計画や方針等において改善策や評価指標、目標値を定め、かつ、客観的データを経年推移で確認し、管理運営の改善に取り組んでいるか】  
 【改善すべき内容、達成すべき目標を定めた計画(Plan)に基づき、管理運営(Do)の実績をデータで確認・検証(Check)し、改善(Act)に取り組んでいるか。PDCAサイクルに基づいた管理運営ができていますか】

ア. 利用実績、資源投入量等のデータ、達成すべき目標及びその方策、プロセスを明記した「管理運営等改善計画(方針、公共施設等総合管理計画の個別施設計画も含む)」がありますか？

ある  ない

(「ある」と回答した場合は必ず記入してください。)

i どのような内容の計画(方針等)ですか？ 該当するものをすべてチェックしてください。

管理運営コストの見直し  業務委託内容・範囲の見直し  
 人員配置の見直し  開館日・時間の見直し

イ. 「ア」で回答した計画・方針等に基づき、客観的データを経年推移で確認し、施設運営の改善に取り組んでいますか？

取り組んでいる  取り組んでいない

(次の項目ごとに、「取り組んでいる内容」または「取り組んでいない理由」を記入してください)  
 (「ア」の i でチェックした項目については、必ず取組内容等を記入してください)

客観的データを経年推移で確認した上で、「何を課題と捉え、どのような改善策(目標)を計画等に掲げ、どのように取り組み、その結果(効果)はどうであったか」について具体的に記入してください。  
 指定管理施設においても、仕様書や業務基準、指定管理料の積算見直しのほか、市と指定管理者との協議により取り組んだ内容を記入してください。  
 取り組んでいない場合も空欄とせず、「計画に定めていない、取組んでいない」理由を記入してください。

i 「管理運営コスト」に関する計画内容、取組実績、効果  
 平成27年度からアルバイト2名を減らし、代わりに嘱託学芸員1名を増員し、業務遂行の強化と管理運営コストの抑制の両立を図った。

ii 「業務委託内容・委託範囲」に関する計画内容、取組実績、効果  
 指定管理者更新時の見直しや、毎年のモニタリングで内容確認を行っている。

iii 「人員配置」に関する計画内容、取組実績、効果  
 アルバイトを減らし、嘱託学芸員1名を増員し学芸業務を充実させた結果、展示の改善や、企画展の増加、調査研究の進展、情報発信充実などが進んでおり効果が出ている。

iv 「開館日・時間」に関する計画内容、取組実績、効果  
 年末の3日間以外は無休で開館しており、来館者の増加に繋がっているところに効果が出ている。

【評価シート】

3. 効率性

項目① 利用実績や資源投入量を検証し、PDCAサイクルに基づく効率的な管理運営ができていますか？

(相対的評価)	評価基準(評価点)					評価点
	3	2	1	0	-	
設問1 施設の利用実績のデータを収集し、活用していますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「効率性なし」	対象外	2
設問2 施設の管理運営コストについて見直していますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「効率性なし」	対象外	2
設問3 業務委託内容、委託範囲について見直していますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「効率性なし」	対象外	2
設問4 人員配置について見直していますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「効率性なし」	対象外	2
設問5 施設の開館日や開館時間について見直していますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「効率性なし」	対象外	2

(絶対的評価)

項目	評価基準	
	できている	できていない
設問6 計画・方針等に基づき、客観的データを経年推移で確認し、効率的な管理運営ができていますか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>



【点検シート】(担当課実施結果)

3. 効率性

② 施設の改修等を実施していますか？

【耐用年数、老朽化の状況等を踏まえた長期的な視野に立った改修・改善、管理運営のための計画を策定しているか】  
【計画に基づき、ランニングコストの低減、利用者の利便性向上、施設の長寿命化等を図るための改修・改善を実施しているか】

ア. 長期的な管理運営計画がありますか？  
(策定済の場合、または策定中で策定年度が確定済みの場合のみ「ある」とし、策定(予定)年度を記入してください。)

ある	H29	年度策定(予定)	ない
----	-----	----------	----

イ. 長期的な改修計画がありますか？  
(策定済の場合、または策定中で策定年度が確定済みの場合のみ「ある」とし、策定(予定)年度を記入してください。)

ある	年度策定(予定)	ない
----	----------	----

ウ. 計画に基づき、ランニングコストの低減、利用者の利便性向上、施設の長寿命化等を目的とした改修・改善を実施していますか？

実施している	実施していない
--------	---------

(「実施している」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 具体的に「どのような」改修・改善をしましたか？  
(「何を目的として、何をどのように改修・改善し、その効果はどうであったか」具体的に記入してください。)  
(計画を策定済みであり、それに基づき当該年度は具体的な改修・改善を行っていない場合でも「実施している」を選択できますが、「改善を行っていない理由」や「今後どのような改善を行う予定か」決まっている範囲で記入してください。)

施設を永く保つ目的で、平成27・29年度に鳥の糞害を防止する防鳥対策として天守及び鉄御門の外壁に防鳥ネットや剣山を設置。平成29年度、鉄御門・武具櫓外壁改修工事(木部、鉄部の塗装)を実施。  
資料を適切に保存管理する目的で、平成30年に御金櫓を改修し新たな収蔵スペースを設置し、管理面の改善が図れた。  
来館者の安全のため、平成27年度に天守入口の敷居の高さを切り下げ、入りやすく改善ができた。

【評価シート】

3. 効率性

項目② 施設の改修等を実施していますか？

(絶対的評価)

		評価基準	
設問1	長期的な管理運営計画ありますか。	ある	ない
設問2	長期的な改修計画がありますか。	ある	ない

(相対的評価)

		評価基準(評価点)					評価点
		3	2	1	0	-	
設問3	ランニングコストの節減を考慮し、施設の改修等を実施していますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取組んでいる(策定中含む)が、思った効果が得られていない	計画策定も含めて何も取組んでいない「効率性なし」	対象外	1
設問4	利用者の利便性を考えた施設の改修等を実施していますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取組んでいる(策定中含む)が、思った効果が得られていない	計画策定も含めて何も取組んでいない「効率性なし」	対象外	2
設問5	施設の長寿命化のための改修を実施していますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取組んでいる(策定中含む)が、思った効果が得られていない	計画策定も含めて何も取組んでいない「効率性なし」	対象外	-

(絶対的評価)

		評価基準	
設問6	施設等の改修等を実施していますか。	している	していない

③ 施設に係る借地料、地元協力金などの特殊な経費が掛かっていませんか？

ア. 特殊な経費が掛かっていませんか？

掛かっていない	掛かっている
---------	--------

(「掛かっている」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 具体的な特殊経費名を記入してください。

ii 特殊経費の算定根拠を具体的に記述してください。  
(特殊経費の必要性 市場価格との整合性及び その検証方法を明記した上で記入してください。)

項目③ 施設に係る借地料、地元協力金などの特殊な経費が掛かっていませんか？

(絶対的評価)

		評価基準	
設問1	特殊な経費が掛かっていませんか。	いない	いる

(相対的評価)

		評価基準(評価点)				評価点
		3	2	1	0	
設問2	特殊経費が必要ですか。	掛かっていない	効果があるため、特殊な経費が掛かっているが、適切な負担である	効果があるため、特殊な経費が掛かっているが、市場価格と比較して割高な負担である	特殊経費の負担について見直す必要がある「効率性なし」	3



【点検シート】(担当課実施結果)

3. 効率性

④ コストバランスを考慮した上で、利用率を上げるためのサービスの向上に努めていますか？  
 【管理運営コストや利用者数等の各年度実績を踏まえ、利用率を上げるために施設運営の改善に努めているか】  
 【市民が「利用したい」と思うようなニーズを把握し、それに応えられる施設運営の改善に努めているか】

ア. 施設の設置目的に沿った、利用率を上げるためのサービスの向上に努めていますか？  
 ✕ 努めている 努めていない

(「努めている」と回答した場合は全項目に記入してください)  
 (「努めていない」と回答した場合、下記のうち一部でも取り組みがある場合は記入してください。)  
 下記の項目について「何を目的として、どのように取り組み、その効果はどうであったか」具体的に記入してください。満足度調査など利用者ニーズの把握方法と、取組後の反応も合わせて記入してください。  
 (評価シートで取り組むことができない(対象外)を選択する場合は、その理由を記入してください。)

i 「接客方法の改善」について取り組んだ内容・実績・効果  
 接客のみならず、スタッフの対応全般についてもアンケートを取り、クレームについては迅速な対応を心がけ、常に親切丁寧な対応を行っており、職員への不満はほとんどないことに効果が出ている。

ii 「満足度調査等の意見を反映したサービスの提供」について取り組んだ目的・内容・実績・効果  
 手荷物預かりや周辺観光情報提供、展示資料解説など、ちょっとした部分での接遇満足が得られるよう従事しており、来館者に喜んでいただけることも増えていることに効果が出ている。

iii 「新しいサービスの提供」について取り組んだ目的・内容・実績・効果  
 お正月は、元旦から開館しているが、来館者を増やす目的で、平成31年正月は来館者先着2,000名へお年玉として絵葉書を一人1枚プレゼント。吹揚神社への参拝者をお城へ呼び込むことで来館者増加に効果があった。

iv 「料金体系の改善」について取り組んだ目的・内容・実績・効果  
 H23年度市内文化施設料金区分(一般・学生)の統一と高校生以下無料とする。特に小中学生対象については、小中学校へのアピールや積極的な利用促進活動実施により、利用数も増加している。

v 「リピーターの増加策」について取り組んだ内容・実績・効果  
 H23年度新聞広報にて紙面掲載。H24年度HPを改修し魅力度をUPして周知し、リピーター増加策とした。H24年度旅行雑誌Gajalに掲載し、西日本各地への広報宣伝行う。H25年度から、不定期ながら雑誌等への広告の掲出を行っている。近年では定期的に内容を変えながらの企画展、特別展を開催するとともに、マスコミにも随時情報提供を行っているほか、ブログやFMラジオ等でも定期的に周知も行いリピーターの増加に繋げている。

vi 「安全確保の改善」について取り組んだ内容・実績・効果  
 老朽化施設であるため、定期的に巡回して、点検や維持修繕を欠かさずおこない、安全な施設として運営できるよう心がけている。平成27年度には天守入口の敷居の高さを切り下げて入りやすく改善を行い、安全面への配慮ができた。

vii 「開館時間等の改善」について取り組んだ目的・内容・実績・効果  
 年末の3日以外は無休で開館しており、来館者の増加に繋げている。

【評価シート】

3. 効率性

項目④ コストバランスを考慮した上で、利用率を上げるためのサービスの向上に努めていますか？

(相対的評価)	評価基準(評価点)					評価点
	3	2	1	0	-	
設問1 適切な接客ができていますか。	取組により、満足度が高い	取組により、満足度は一定の水準である	取り組んでいるが、満足度が思うように上がっていない	取組が不十分である、又は、満足度等効果の評価ができない「効率性なし」	対象外	2
設問2 満足度調査など利用者の意見を反映したサービスに努めていますか。	取組により、満足度が高い	取組により、満足度は一定の水準である	取り組んでいるが、満足度が思うように上がっていない	取組が不十分である、又は、満足度等効果の評価ができない「効率性なし」	対象外	2
設問3 新しいサービスを、絶えず模索していますか。	取組により、満足度が高い	取組により、満足度は一定の水準である	取り組んでいるが、満足度が思うように上がっていない	取組が不十分である、又は、満足度等効果の評価ができない「効率性なし」	対象外	2
設問4 適正価格の利用料金体系を模索していますか。	取組により、満足度が高い	取組により、満足度は一定の水準である	取り組んでいるが、満足度が思うように上がっていない	取組が不十分である、又は、満足度等効果の評価ができない「効率性なし」	対象外	1
設問5 リピーターの増加策に取り組んでいますか。	取組により、満足度が高い	取組により、満足度は一定の水準である	取り組んでいるが、満足度が思うように上がっていない	取組が不十分である、又は、満足度等効果の評価ができない「効率性なし」	対象外	2
設問6 利用者の安全確保に努めていますか。	取組により、満足度が高い	取組により、満足度は一定の水準である	取り組んでいるが、満足度が思うように上がっていない	取組が不十分である、又は、満足度等効果の評価ができない「効率性なし」	対象外	2
設問7 開館日や開館時間の変更が柔軟に対応できていますか。	取組により、満足度が高い	取組により、満足度は一定の水準である	取り組んでいるが、満足度が思うように上がっていない	取組が不十分である、又は、満足度等効果の評価ができない「効率性なし」	対象外	-

(絶対的評価)

設問8 施設の設置目的に沿った、利用率を上げるためのサービスの向上に努めていますか。	評価基準	
	いる	いない
✕		

【点検シート】(担当課実施結果)

4. PR性

① 施設のPRが今治市のイメージアップに貢献し、効果をもたらしていますか？  
 【紙媒体やテレビ、ラジオなどのマスメディア、インターネット媒体などによって取り上げられた情報を把握できているか】  
 【広くマスメディア等で取り上げられた情報が今治市の特徴的な施設としての認知度向上やイメージアップにつながり、結果として集客等のプラス効果をもたらしているか】

ア. テレビや雑誌、新聞などのマスメディア等に取り上げられていますか？  
 〇 はい 〇 いいえ

(「はい」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 当該年度を基準に、「どのような媒体に、いつ、どのように取り上げられたか」について、具体的に記述してください。

H29. 7. 13にBS日テレ「解明！片岡愛之助の歴史探索」藤堂高虎大出世の秘密を追え！で放映、H30. 1. 1にはNHK「2018年新春！ニッポン故郷 にぎわいリレー」では全国放送生中継される。H30. 2月号 観光情報誌「Busport」中国地方を中心とする情報誌に掲載ほか。H30年度は、TV番組は9/28ぴったんこカン・カンほか5番組、雑誌は歴史人10月号ほか8誌、新聞は展示記事や広告で9回掲載。

(「はい」と回答した場合は必ず記入してください。)

ii 取り上げられた内容等が持つPR力(影響を与える範囲)について、具体的に記入してください。

- ・テレビ(番組名(全国・ローカルの別を含む)、取り上げられた内容、放映された時間など)
- ・雑誌、新聞(名称(全国・ローカルの別を含む)、取り上げられた内容、記事量、発行部数、読者層など)

大手旅行情報誌「るるぶ」「まっぷる」には毎年掲載、H30. 2月には中国地方の観光情報誌(5万部発行)に掲載され、またテレビではH29. 7月にBS日テレ、正月にはNHKの全国放送で生中継され全国的な知名度向上に有効であった。H30年度もTBSぴったんこカンカン、BS朝日鉄道の旅で全国放送されている。全国放送では、芸能人等が城を紹介することも多く、PR力は大きいものである。

(「はい」と回答した場合は必ず記入してください。)

iii 取り上げられた内容等がもたらす効果について、次の内容を踏まえ、具体的に記入してください。  
 (利用者数、収入金額、問い合わせ件数、満足度調査などの指標を挙げた上で、得られた効果を具体的に記述してください。)

H26. 4月、NHKの「歴史秘話ヒストリア」で取り上げられ、その年の来館者数は61,218人と前年(47,976人)から大幅に増加。以後、テレビの全国放送や情報誌で取り上げられる機会も増えており、市内の文化施設の中で最も来館者数が多くなっている。H29年度は84,162人。H30年度は72,835人。テレビや雑誌では城の情報を伝えていただけ、新聞では展示内容の紹介など、来館につながる情報提供をしていただけることが、来館者増加にも繋がっている。

【評価シート】

4. PR性

項目①		施設のPRが今治市のイメージアップに貢献し、効果をもたらしていますか？					評価点
(相対的評価)		評価基準					
		3	2	1	0	-	
設問1	テレビや雑誌、新聞などのマスメディア等に取り上げられていますか。	頻繁、かつさまざまなマスメディア等に取り上げられている	継続的、あるいは一定程度、マスメディア等に取り上げられている	若干回数、マスメディア等に取り上げられている	マスメディア等に取り上げられることはほとんどない、又は把握できていない	施設の性質上議論できない	3
設問2	PR力(影響を与える範囲)について検証できていますか。	影響力の大きなマスメディア等で紹介され、PR力は非常に大きい	マスメディア等の影響の及ぶ範囲は限られているが、一定程度のPR力がある	若干のPR力がある	PR力はほとんどない、又は把握できていない	施設の性質上議論できない	3
設問3	PRの結果、集客等の具体的な効果をもたらしていますか。	非常に大きな効果をもたらしている	一定程度の効果をもたらしている	若干の効果をもたらしている	効果はほとんどない、又は把握できていない	施設の性質上議論できない	3

【点検シート】(担当課実施結果)

5. 市民参画

① 施設の管理運営計画の策定に市民(利用者)も参画して取り組んでいますか？  
【今後の施設のあり方、管理運営の見直しについて、市民(利用者)と一緒に管理運営計画を策定しているか】

ア. 管理運営計画に市民(利用者)の意見が反映されていますか？  
 はい  いいえ

(「はい」と回答した場合は必ず記入してください)  
 i 市民対話、計画の策定方法等について、次の内容を踏まえ、具体的に記述してください。  
 ・市民対話(開催単位、開催方法、周知方法、参加者、回数など)  
 ・計画の策定方法(誰から、どのような意見を、どの程度反映し、どのように合意を得たか)など

市民対話では、地元自治会員や史談会役員、観光ボランティア役員など17名に文書及び電話により意見聴取したうえで管理運営計画案を作成し、再度文書と電話で確認し、了承を得て策定。城に対する意見の多くは、市のシンボル、郷土文化の拠点として充実させ、全国的にも重要な城であることをさらに周知すべきとのことで、定期的な特別展の実施や展示の充実、マスメディアを利用した認知度向上による利用促進を計画に盛り込んだ。

② 市民(利用者)共働のもと、施設の管理運営業務に取り組んでいますか？  
【積極的に市民(利用者)が施設の管理運営業務に参画することで、サービスの質の向上、経費の削減等に結び付けているか】

ア. 市民(利用者)共働のもと、施設の管理業務に取り組んでいますか？  
 はい  いいえ

(「はい」と回答した場合は必ず記入してください)  
 i 施設の特性を踏まえ、市民(利用者)の協力が可能な内容(項目)を全て挙げた上で、具体的に記述してください。(何に、誰から、どのように、どのくらい協力が得られているかを明記してください。)

施設周辺の清掃作業を、毎朝開館前にシルバーの協力のもと実施している。シルバーは業務前であるが、来館者へのおもてなしの気持ちで取り組んでいただいている。

イ. 市民(利用者)共働のもと、施設の運営業務に取り組んでいますか？  
 はい  いいえ

(「はい」と回答した場合は必ず記入してください)  
 i 施設が提供するサービスや事業の内容を踏まえ、市民(利用者)の協力が得られている内容(項目)について、具体的に記述してください。(何に、誰から、どのように、どのくらい協力が得られているかを明記してください。)

観光ボランティアガイドさんには土日を中心にお城の説明希望者にガイドをしていただいている。また調査研究業務の中で行っている今治藩の土族調査や史料調査を、今治藩士の子孫や郷土史家の方にも情報提供や協力をいただき進めている。

【評価シート】

5. 市民参画

項目①		施設の管理運営計画の策定に市民(利用者)も参画して取り組んでいますか？					
項目②		市民(利用者)共働のもと、施設の管理運営業務に取り組んでいますか？					
(相対的評価)		評価基準					評価点
		3	2	1	0	-	
設問1	管理運営計画に市民(利用者)の意見が反映されていますか。	利用者(市民)が主体となって計画を策定した	市民(利用者)と共働して計画を策定した	市民(利用者)の一定の関与のもと計画を策定した	市民(利用者)の意見を参考として計画を策定した、または市民(利用者)の合意が得られていない	施設の性質上議論できない	1
設問2	市民(利用者)共働のもと、施設の管理業務に取り組んでいますか。	内容、頻度ともに十分な協力が得られている	内容と頻度を総合的に見て、一定程度の協力が得られている	内容と頻度を総合的に見て、若干の協力が得られている	協力が得られていない	施設の性質上議論できない	1
設問3	市民(利用者)共働のもと、施設の運営業務に取り組んでいますか。	内容、頻度ともに十分な協力が得られている	内容と頻度を総合的に見て、一定程度の協力が得られている	内容と頻度を総合的に見て、若干の協力が得られている	協力が得られていない	施設の性質上議論できない	2



施設のあり方見直しのための「評価」

観点別 評価結果

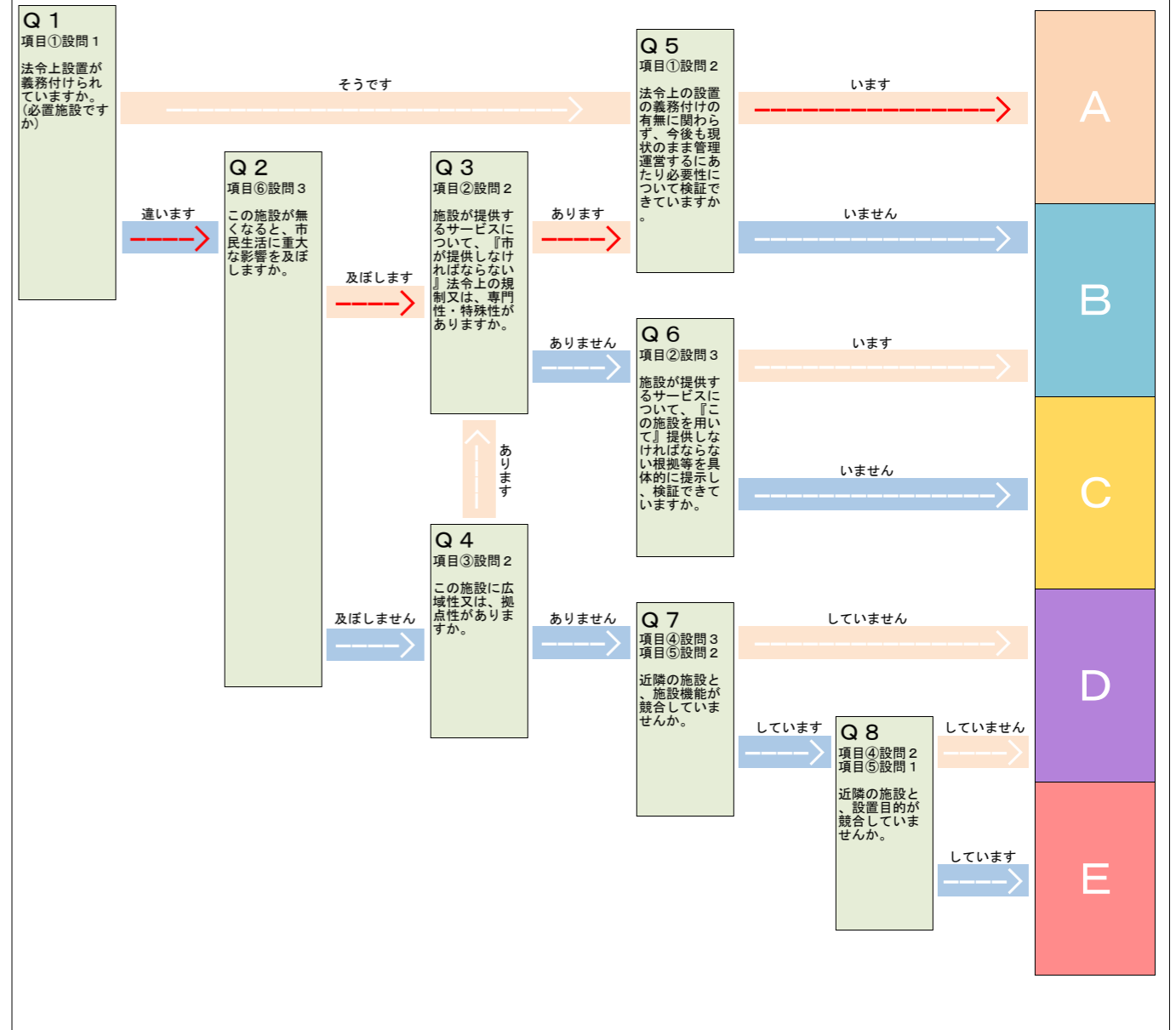
代替性

フロー図 Q	観点別評価 対象項目		回答		(評価フロー図対応)	
			YES	NO		
Q 1	項目①	設問 1 法令上設置が義務付けられていますか。 (必置施設ですか)	はい	いいえ		
				✗		
Q 2	項目⑥	設問 3 この施設が無くなると、市民生活に重大な影響を及ぼしますか。	及ぼす	及ぼさない		
			✗			
Q 3	項目②	設問 2 施設が提供するサービスについて、『市が提供しなければならない』法令上の規制又は、専門性・特殊性がありますか。	ある	ない		
			✗			
Q 4	項目③	設問 2 この施設に広域性又は、拠点性がありますか。	ある	ない		
			✗			
Q 5	項目①	設問 2 法令上の設置の義務付けの有無に関わらず、今後も現状のまま管理運営するにあたり必要性について検証できていますか。	現状を理解して具体的に検証できている	一定の評価ができる検証ができている	抽象的ではあるが検証できている	検証できていない「代替性あり」
Q 6	項目②	設問 3 施設が提供するサービスについて、『この施設を用いて』提供しなければならない根拠等を具体的に提示し、検証できていますか。	根拠等が具体的に提示され、適切に検証されている	根拠等が具体的に提示されているが、検証が不十分である	根拠等は提示されているが、検証できていない	根拠等が提示できてなく、検証できていない「代替性あり」
Q 7	項目④	設問 3 近隣の市有施設と、施設機能が競合していませんか。	いない	いる		
	項目⑤	設問 2 近隣の民間等の施設と、施設機能が競合していませんか。	いない	いる		
Q 8	項目④	設問 2 近隣の市有施設と、設置目的が競合していませんか。	いない	いる		
	項目⑤	設問 1 近隣の民間等の施設と、設置目的が競合していませんか。	いない	いる		

◆観点別評価方法（「実績」⇒「点検」⇒「評価」）

フロー図 Q	【実績シート】	点検確認	【点検シート】	点検確認	【評価シート】
Q1	【法定施設・公の施設】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】【設問1】
Q2	【非常時等の利用】 【設置の経緯・目的】 【施設の概要(競合施設リスト含む)【競合施設リスト】】 【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】	⇒	【項目⑥】	⇒	【項目⑥】【設問3】
Q3	【非常時等の利用】 【設置の経緯・目的】	⇒	【項目②】	⇒	【項目②】【設問2】
Q4	【設置の経緯・目的】 【施設の概要(競合施設リスト含む)【競合施設リスト】】	⇒	【項目③】	⇒	【項目③】【設問2】
Q5	【法定施設・公の施設】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】【設問2】
Q6	【非常時等の利用】 【設置の経緯・目的】	⇒	【項目②】	⇒	【項目②】【設問3】
Q7	【設置の経緯・目的】 【施設の概要(競合施設リスト含む)【競合施設リスト】】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】【設問3】
		⇒	【項目⑤】	⇒	【項目⑤】【設問2】
Q8	【施設の概要(競合施設リスト含む)【競合施設リスト】】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】【設問2】
		⇒	【項目⑤】	⇒	【項目⑤】【設問1】

<フロー図>



代替性（観点別評価） A



施設のあり方見直しのための「評価」

観点別 評価結果

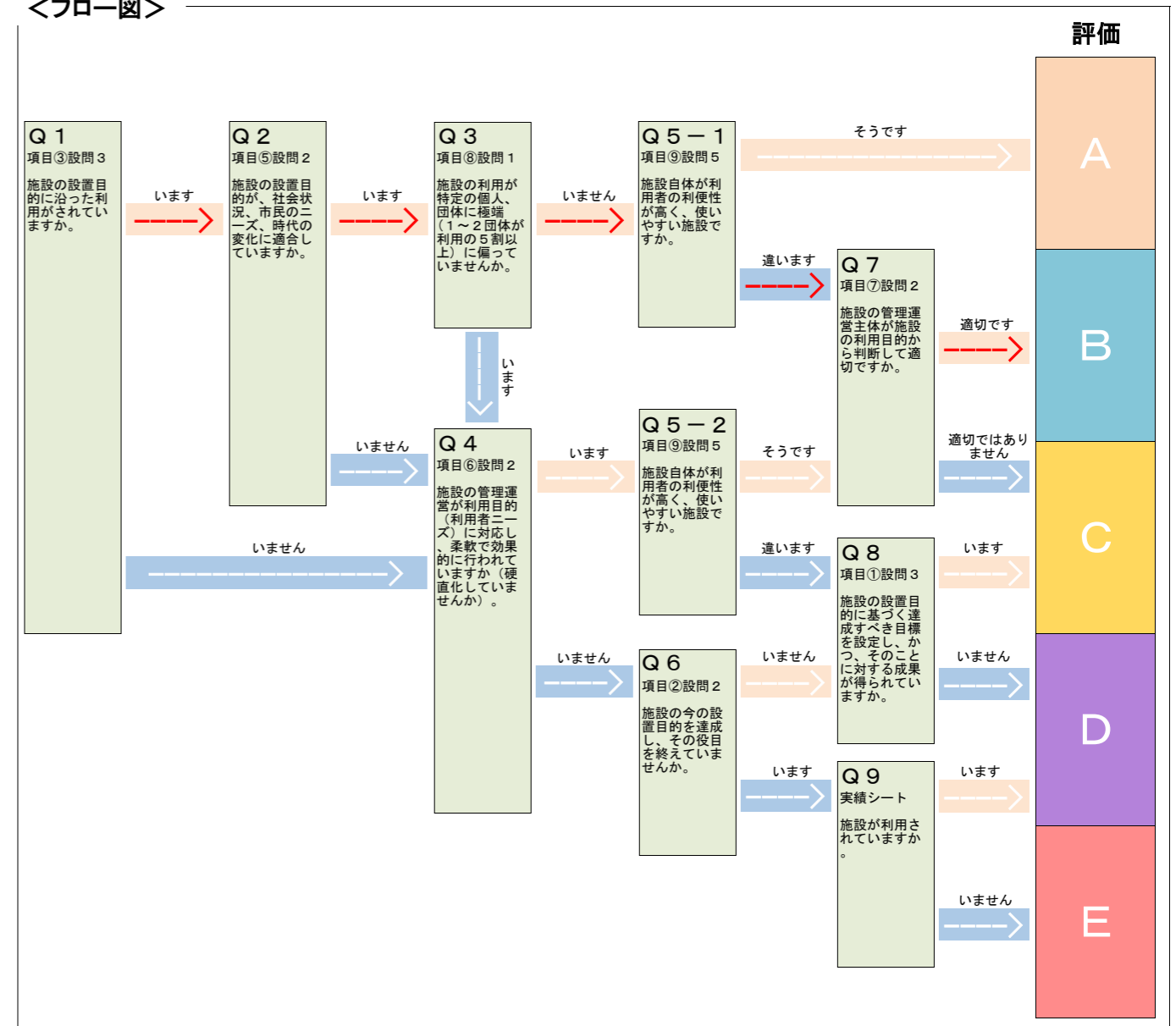
有効性

フロー図 Q	観点別評価 対象項目		回答 (評価フロー図対応)	
			YES	NO
Q 1	項目③	設問 3	施設の設置目的に沿った利用がされていますか。	はい いいえ
Q 2	項目⑤	設問 2	施設の設置目的が、社会状況、市民のニーズ、時代の変化に適合していますか。	している していない
Q 3	項目⑧	設問 1	施設の利用が特定の個人、団体に極端（1～2団体が利用の5割以上）に偏っていませんか。	いない いる
Q 4	項目⑥	設問 2	施設の管理運営が利用目的（利用者ニーズ）に対応し、柔軟で効果的に行われていますか（硬直化していませんか）。	行われている 行われていない
Q5-1 Q5-2	項目⑨	設問 5	施設自体が利用者の利便性が高く、使いやすい施設ですか。	はい いいえ
Q 6	項目②	設問 2	施設の今の設置目的を達成し、その役目を終えていますか。	終えていない 終えている
Q 7	項目⑦	設問 2	施設の管理運営主体が施設の利用目的から判断して適切ですか。	適切である 適切でない
Q 8	項目①	設問 3	施設の設置目的に基づく達成すべき目標を設定し、かつ、そのことに対する成果が得られていますか。	得られている 得られていない
Q 9	「実績シート」		施設が利用されていますか。	されている されていない

◆観点別評価方法（「実績」⇒「点検」⇒「評価」）

フロー図 Q	【実績シート】	点検 確認	【点検シート】	点検 確認	【評価シート】
Q1	【設置の経緯・目的】 【施設の利用状況】〔うち目的内利用分〕、〔うち目的外利用分〕	⇒	【項目③】	⇒	【項目③】〔設問3〕
Q2	【施設改修】 【施設の利用状況】〔うち目的内利用分〕、〔うち目的外利用分〕 【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目⑤】	⇒	【項目⑤】〔設問2〕
Q3	【使用料金体系】 【施設の利用状況】	⇒	【項目⑧】	⇒	【項目⑧】〔設問1〕
Q4	【管理運営方法】 【使用料金体系】 【施設の利用状況の推移（年度実績）】 『資源投入量』『配置人員』『歳入』『歳出』『行政コスト』『単位当たりコスト』 【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目⑥】	⇒	【項目⑥】〔設問2〕
Q5	【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目⑨】	⇒	【項目⑨】〔設問5〕
Q6	【施設の利用状況】〔利用回数（件数）〕、〔延べ利用人数〕、〔実利用人数〕 【施設利用者の把握】 【施設の利用状況の推移（年度実績）】 『資源投入量』『配置人員』『歳入』『歳出』『行政コスト』『単位当たりコスト』 【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目②】	⇒	【項目②】〔設問2〕
Q7	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】 【施設の利用状況の推移（年度実績）】 『資源投入量』『配置人員』『歳入』『歳出』『行政コスト』『単位当たりコスト』 【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目⑦】	⇒	【項目⑦】〔設問2〕
Q8	【施設の利用状況の推移（年度実績）】 【評価指標の設定】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】〔設問2〕
Q9	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】 【施設の利用状況の推移（年度実績）】	⇒	-	⇒	-

<フロー図>



有効性 (観点別評価) B

施設のあり方見直しのための「評価」

観点別 評価結果

効率性

質問	観点別評価 対象項目		評価点	得点率	評価
1	項目① 設問2	施設の管理運営コストについて見直していますか。	2	64.3 %	C
2	項目① 設問4	人員配置について見直していますか。	2		
3	項目① 設問3	業務委託内容、委託範囲について見直していますか。	2		
4	項目④ 設問4	適正価格の利用料金体系を模索していますか。	1		
5	項目② 設問4	利用者の利便性を考えた施設の改修等を実施していますか。	2		
6	項目② 設問3	ランニングコストの節減を考慮し、施設の改修等を実施していますか。	1		
7	項目③ 設問2	特殊経費が必要ですか。	3		
8	項目① 設問1	施設の利用実績のデータを収集し、活用していますか。	2		
9	項目④ 設問2	満足度調査など利用者の意見を反映したサービスに努めていますか。	2		
10	項目④ 設問6	利用者の安全確保に努めていますか。	2		
11	項目① 設問5	施設の開館日や開館時間について見直していますか。	2		
12	項目④ 設問1	適切な接客ができていますか。	2		
13	項目④ 設問5	リピーターの増加策に取り組んでいますか。	2		
14	項目④ 設問3	新しいサービスを、絶えず模索していますか。	2		
計			27		
対象外質問数			0		

●得点率：評価点計/(3点×(14問-対象外質問数))

◆観点別評価方法（「実績」⇒「点検」⇒「評価」）

質問	【実績シート】	点検確認	【点検シート】	点検確認	【評価シート】
1	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】〔設問2〕
2	【施設の利用状況の推移(年度実績)】 【評価指標の設定】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】〔設問4〕
3	『資源投入量』【配置人員】【歳入】【歳出】【行政コスト】【単位当たりコスト】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】〔設問3〕
4	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】 【施設の利用状況の推移(年度実績)】 『資源投入量』【配置人員】【歳入】【歳出】【行政コスト】【単位当たりコスト】 【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】〔設問4〕
5	【施設改修】	⇒	【項目②】	⇒	【項目②】〔設問4〕
6	『資源投入量』【配置人員】【歳入】【歳出】【行政コスト】【単位当たりコスト】	⇒	【項目②】	⇒	【項目②】〔設問3〕
7	【土地基礎データ】	⇒	【項目③】	⇒	【項目③】〔設問2〕
8	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】 【施設の利用状況の推移(年度実績)】 【評価指標の設定】 『資源投入量』【配置人員】【歳入】【歳出】【行政コスト】【単位当たりコスト】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】〔設問1〕
9	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】〔設問2〕
10	【施設の利用状況の推移(年度実績)】 『資源投入量』【配置人員】【歳入】【歳出】【行政コスト】【単位当たりコスト】 【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】〔設問6〕
11	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】 【施設の利用状況の推移(年度実績)】 【評価指標の設定】 『資源投入量』【配置人員】【歳入】【歳出】【行政コスト】【単位当たりコスト】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】〔設問5〕
12	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】〔設問1〕
13	【施設の利用状況の推移(年度実績)】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】〔設問5〕
14	『資源投入量』【配置人員】【歳入】【歳出】【行政コスト】【単位当たりコスト】 【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】〔設問3〕

効率性	
評価	評価基準（得点率）
A	90% 以上
B	80% 以上90%未満
C	60% 以上80%未満
D	20% 以上60%未満
E	20% 未満

## 施設のあり方見直しのための「評価」

## 観点別 評価結果

## P R 性

質問	観点別評価 対象項目		評価点	得点率	評価
1	項目①	設問1	テレビや雑誌、新聞などのマスメディア等に取り上げられていますか。	3	100.0 % A
2	項目①	設問2	PR力（影響を与える範囲）について検証できていますか。	3	
3	項目①	設問3	PRの結果、集客等の具体的な効果をもたらしていますか。	3	
計			9		
対象外質問数			0		

●得点率：評価点計 / (3点 × (3問 - 対象外質問数))

P R 性	
評価	評価基準（得点率）
A	90% 以上
B	70% 以上90%未満
C	50% 以上70%未満
D	30% 以上50%未満
E	30% 未満

## 施設のあり方見直しのための「評価」

## 観点別 評価結果

## 市民参画

質問	観点別評価 対象項目		評価点	得点率	評価
1	項目①・②	設問1	管理運営計画に市民（利用者）の意見が反映されていますか。	1	44.4 % D
2	項目①・②	設問2	市民（利用者）共働のもと、施設の管理業務に取り組んでいますか。	1	
3	項目①・②	設問3	市民（利用者）共働のもと、施設の運営業務に取り組んでいますか。	2	
計			4		
対象外質問数			0		

●得点率：評価点計 / (3点 × (3問 - 対象外質問数))

市民参画	
評価	評価基準（得点率）
A	90% 以上
B	70% 以上90%未満
C	50% 以上70%未満
D	30% 以上50%未満
E	30% 未満



## 施設のあり方見直しのための「評価」

## 総合評価 結果

## 総合評価

観点		観点別 評価結果	観点別 評価基準点	プラス 評価率	観点別 評価点数	総合評価 得点率	総合評価
基本観点	代替性	A	4	× 10	40	89.5%	B-
	有効性	B	3	× 5	15		
	効率性	C	2	× 4	8		
プラス観点	PR性	A	4	× 1	4		
	市民参画	D	1	× 1	1		
総合評価点数					68		

総合評価	総合評価内容	総合評価判定基準 (得点率)	
A	そのまま存続	90%	以上
A-	管理運営方法の見直しを行ったうえで存続、併せて老朽改善策を検討すべき施設		
B	管理運営方法の見直しを行ったうえで存続	80%	以上90%未満
B-	管理運営方法の見直しを行ったうえで存続、併せて老朽改善策を検討すべき施設		
C	管理運営主体の変更をはじめとした運営方法を抜本的に見直したうえで存続	60%	以上80%未満
C-	管理運営主体の変更をはじめとした運営方法を抜本的に見直したうえで存続、併せて老朽度に鑑みて移転・統合を検討すべき施設		
D	施設の用途変更を含め市が保有する必要性があるかを検証し、施設の設置目的や財産の用途の変更など、有効活用策を検討すべき施設	20%	以上60%未満
D-	施設の用途変更を含め市が保有する必要性があるかを検証し、施設の設置目的や財産の用途の変更など、有効活用策を検討すべき施設、老朽度に鑑みて将来的に閉鎖を検討		
E	公の施設等としてではなく、統廃合や民間譲渡等廃止を検討すべき施設	20%	未満
E-	公の施設等としてではなく、統廃合や民間譲渡等廃止(閉鎖)を検討すべき施設		

※残存する法定耐用年数が5年未満または旧耐震基準建築の場合は、「-」（マイナス）判定となります。

総合評価コメント「施設のあり方方針」	公の施設としての見直し案
管理運営方法の見直しを行ったうえで存続、併せて老朽改善策を検討すべき施設	